

2018年度神奈川大学国際交流事業

シンポジウム・ユーラシアを研究する

言語教育におけるコロケーション ～ロシア語と日本語

日時：2018年7月14日（土） 13:00～17:30（12:30開場）

会場：神奈川大学横浜キャンパス 17号館 215会議室

横浜市神奈川区六角橋 3-27-1

TEL 045-481-5661 (代)

東急東横線白楽駅下車徒歩 13分

<http://www.kanagawa-u.ac.jp/access/>

13:00 開会

開会挨拶 兼子 良夫（神奈川大学学長）

13:15-13:45

秋山 真一（上智大学）

「外国語学習とコロケーション」

13:45-14:40

マリヤ・ラブチュヴァ（アストラハン大学・ロシア）

「慣用句システムの単位としてのコロケーション」（ロシア語・通訳付き）

14:40-15:10

アンナ・パーニナ（ロシア科学アカデミー東洋学研究所）

「非専門家の日露翻訳とコロケーション」

<休憩>

15:25-15:55

アレクセイ・ズヴェレフ（ロシア科学アカデミー東洋学研究所）

「日本語とロシア語におけるシンタクス単位の種々のカテゴリーと読点の結合について」

15:55-16:25

堤 正典（神奈川大学）

「語の多義性とコロケーション」

16:25-16:55

コメント

高木 南欧子（神奈川大学）

阿出川 修嘉（神奈川大学・東京外国語大学）

朝妻 恵里子（慶應義塾大学）

16:55-17:30 全体討論

閉会の辞 堤 正典（神奈川大学）

司会 田中 孝史（神奈川大学）・小林 潔（神奈川大学）

使用言語：日本語（一部ロシア語・通訳付き）

主催 神奈川大学

来聴歓迎・事前登録不要

お問い合わせ：ku.russky@gmail.com（神奈川大学・堤正典）